

「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2011年9月18日(日曜)

ゲスト:山路晃誉さん(株式会社 河幸海苔店)

第 21 回の「のびのびさん」は、株式会社 河幸海苔店の、山路晃誉さんです。

Q. 具体的にはどういった会社ですか？

昭和 16 年創業で、お寿司に使う海苔を販売しています。大阪はもともと“巻き寿司”が中心でしたが、今では江戸前寿司という“にぎり寿司”が中心になっていて、海苔の需要が減ってきています。今まで通り同じことをしては難しいので、新しいことにもチャレンジしていきたいと思っています。

Q. 大商では「おおさか地域創造ファンド」と言いまして、例えば、大阪の地場野菜のメニューを開発したり、地域の情報サイトをつくったり、大阪湾の魚で作ったかまぼこを開発したり…そういう地域の資源を活用した新しい事業を広く公募して、選んだ企業さんに支援しているんです。山路さんはそんな支援をうけて、ある製品を開発されたんですね？

大阪湾でとれる海苔を使った佃煮「海苔漁師 3 人衆の意地」という商品を作りました。大阪で海苔を作っている漁師は 3 人しかいないので、その海苔を何とか広く伝えられたらと思ってそういう商品名にしました。

佃煮には同じ漁師さんがとったタコやジャコが入っていて、パッケージには 3 人の漁師さんの似顔絵も描かれています。会社の店舗やホームページで販売しています。

Q. 大阪の海苔を守りたいという気持ちがあったんですか？

僕は市内に住んでいることもあり、大阪湾で海苔がとれることを知りませんでした。しかしそれを知った時に衝撃を受けました。やっぱり泉州の水なすなど、地元大阪の食べ物は大事だと思います。大阪の海苔も着目されていなかったのでも守りたいと思いました。今後、大阪みやげとして、どんどんと広げていきたいです。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「不完全性の自覚から滲みでる謙虚さ」です。

たえず自分は完璧じゃない不完全だという気持ちでいれば、自然に人の話や意見を聞くことが出来ると思います。

ありがとうございました。